2015. 9

電子黒板＆タブレット連携アプリケーションソフトウエア

eトーキー GL50 for School

教師用アプリ　取扱説明書

（Ver. 1. 3. 3）

Talkie

Talkie System Co.,LTD.

もくじ

もくじ

もくじ　２

はじめに

ご利用に際しての注意点　３
個人情報の保護について　３
ネットワークに関するお願い　４
ユーザ名とパスワードに関するお願い　４
この取扱説明書の見方　５
システム構成図　６
動作に必要なシステム環境　７

操作手順

クラス編成を行う　８
教材を準備する　１２
授業をする　２１

画面・操作パネルの説明

画面・操作パネルの説明　２６

はじめに

このたびは、電子黒板＆タブレット連携アプリケーションソフトウエア＜e トーキー GL50forSchool＞（以下＜e トーキー®＞と呼称）をご利用頂きまして、大変ありがとうございます。＜e トーキー®＞を使うと、簡単にコンテンツを作成し、保存・配信することが可能になります。

＜e トーキー®＞ご利用に際しての注意点

・お客様もしくは第三者がこの製品を誤って使用したことにより、故障や不具合、及び、それが原因となり損害が発生した場合、法令上の責任が認められる場合を除いて、当社は一切その責任を負いかねますので、ご了承頂けますようお願いいたします。

・＜e トーキー®＞を利用して著作権の対象となっている著作物を複製・編集し、ご利用になることは、個人的な利用以外は著作権侵害になります。特に、TV や DVD 等の著作権のある番組を配信する場合には、著作者の許諾を取得してください。また、他人の肖像権侵害などにならぬようご利用方法については厳重なるご検討をお願いいたします。

・＜e トーキー®＞及び、本取扱説明書は、改良のため予告無く内容を変更することがあります。

個人情報の保護について

本製品で使用する認証情報（ユーザー名、パスワード）、氏名、出席情報、学習履歴情報などは、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」および「個人情報データベース等」に該当します。これらの個人情報については、法律に従って適正にお取り扱い及び管理ください。
※経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」を参照してください。

ネットワークに関するお願い

本製品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

① 本製品を経由した情報の漏えいや流出

② 悪意を持った第三者による本製品の不正操作

③ 悪意を持った第三者による本製品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

・コンピューターが接続されているシステムで本製品を使用する場合、コンピュータウィルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

・不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。

・認証情報（ユーザー名、パスワード)、氏名、出席情報、学習履歴情報、サーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。

・本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

ユーザー名とパスワードに関するお願い

本製品を使用する際にご登録いただくユーザー名、パスワードなどの認証情報について、以下の点に注意する必要があります。

①パスワードはユーザー毎に設定し、共有化しないようにしてください。

②内部関係者または外部関係者が、管理不備などによりユーザー名、パスワード発行書類を持ち出して漏えいさせ、もしくは悪意の第三者が、利用に対してショルダーハッキングをおこなったり、周囲に残されたメモ書きなどを参照したりすることで不正にユーザ名、パスワードを入手して正規の利用者になりすますなどの恐れがあります。ユーザー名、パスワードの管理には十分ご注意ください。

③利用者が、パスワードを忘れて認証に失敗し、本製品を使用できなくなる恐れがあります。その場合、システム管理者が、該当のユーザーのパスワードの再登録をしてください。

この取扱説明書の見方

●本説明書は、<e トーキー®> について説明したものです。 本説明書は <e トーキー®> のバージョンアップに伴い内容が更新されます。最新版は、次のホームページアドレスよりダウンロードいただくことが出来ます。

取扱説明書（最新版）　ダウンロードアドレス：

http://talkie.co.jp/etalkie/manual/

●表記等について

・メニュー、ウィンドウ、ダイアログボックス、ボタンなどを、「」で表しています。
（例）「配信」メニューをクリックすると・・・
「戻る」ボタンをタップして・・・

・本説明書に記載されている画面サンプルや操作手順は、代表的な一例です。お使いになられているハードウエアやＯＳ、その他の環境により内容が異なる場合がありますのでご了承ください。

・本説明書では、ハードウエア、及び、Windows などの OS についての説明はいたしておりません。

システム構成図

動作に必要なシステム環境

1．タブレット端末（Windows）

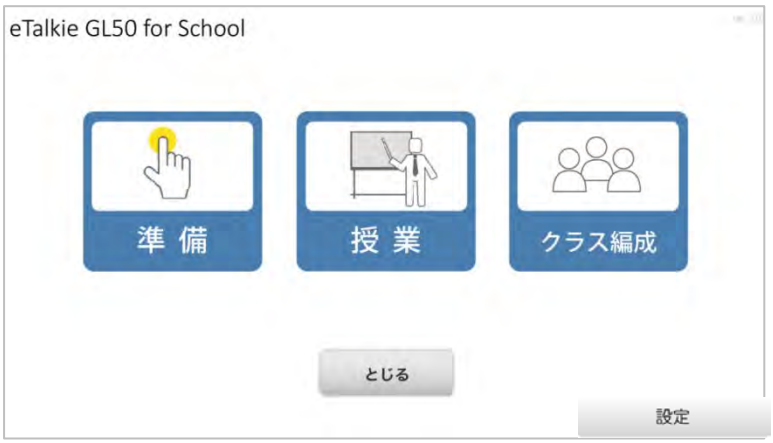
項　目	内　容
ソフトウエア	e トーキーGL50 for School クライアント用アプリ
動作環境	OS　：Windows 7 Service Pack 1 (32 または 64bit), Windows 8 (32 または 64bit) Windows 8.1 (32 または 64bit) CPU　：インテル Core2Duo 1.66GHz 以上 Wi-Fi 通信機能：802.11 a/b/g/n

操作手順

クラス編成を行う

1　クラスの作成

生徒が授業に参加する際、クラス情報で授業に参加するために必要な「クラス編成」を作成します。



① 「クラス編成」ボタンを押します。

② 左の画面が表示されますので、次の情報を入力します。

・クラス名記入

・担当教師名記入

最後に「新規作成」ボタンを押します。

③ すると左図のように、５ケタの数字が表示されます。（クラスＩＤ）

これでクラスが作成された状態になります。

※この状態で生徒の登録を受け付けます。

2　作成したクラスへの生徒の参加（生徒用アプリからのクラス参加登録）

生徒アプリでのクラス登録の流れ（生徒側の作業）　※教師端末は、前ページの③の状態です。

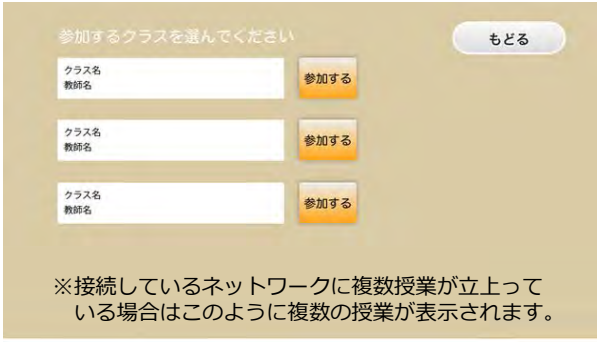
※生徒アプリでクラス登録を行うには、それぞれの生徒アプリで「個人情報登録」を行っておく必要があります。（→詳しくは、生徒用アプリ取扱説明書の「クラス情報で授業に参加する」の項目をご覧ください。）

① クラスを作成すると、生徒がそのクラスに参加できるようになります。

「クラス編成」を押します。

② 「クラス検索」を押します。

※生徒が「個人情報登録」をしておくと、次ページ①の画面において、生徒ＩＤだけでなく、氏名、学年、出席番号などの情報も表示できるようになります。



③ 登録されているクラスが表示されますので参加するクラスを選択し、「参加する」を押します。

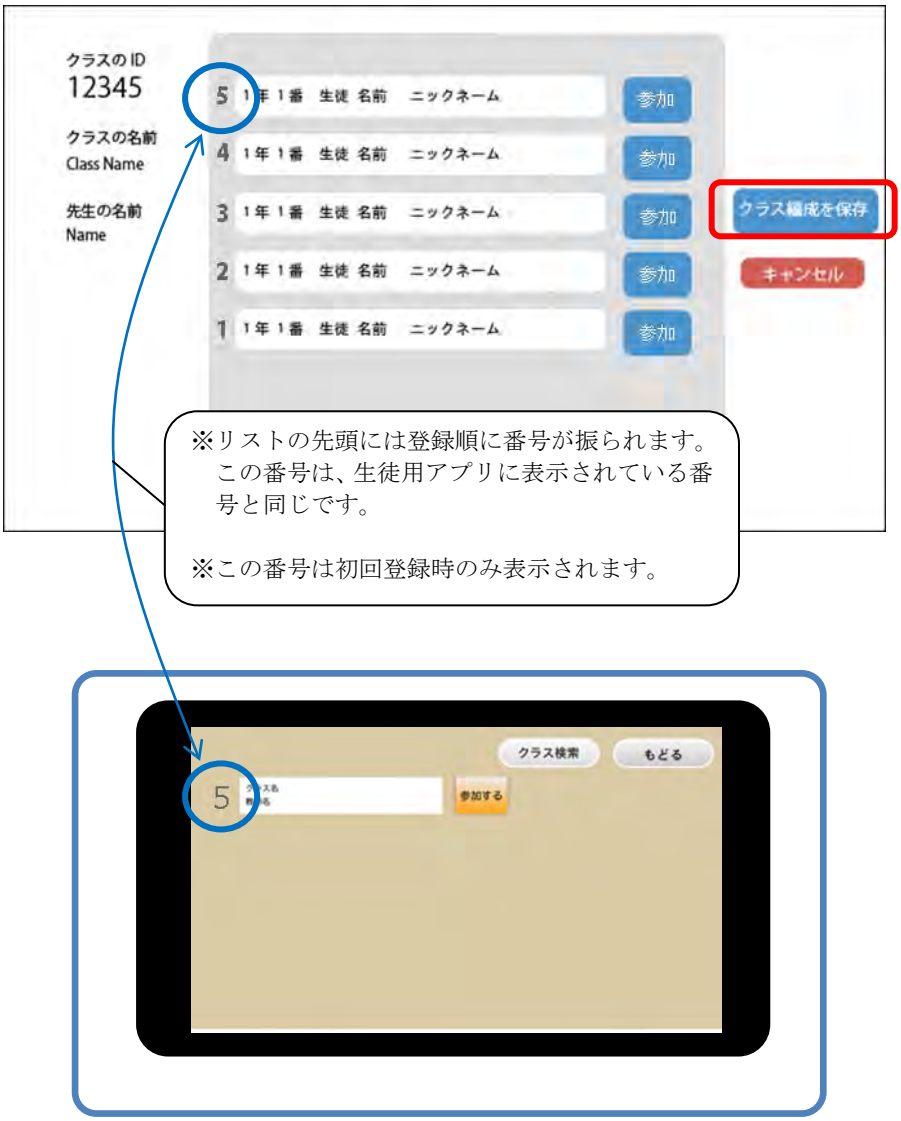
④ 参加するクラスのＩＤを入力します。

※前ページ③の番号です

これで生徒のクラスへの登録は完了です。

3 クラス参加登録

作成したクラスに生徒からの参加登録があった場合、左図のような参加者リストが作成・表示されます。



生徒用アプリの表示

① 登録があった場合、デフォルトでは「参加」設定となります。「参加」ボタンを押すと、「削除」となり、この状態で保存するとリストから削除されます。

全生徒の登録が完了したら「クラス編成を保存」ボタンを押します。

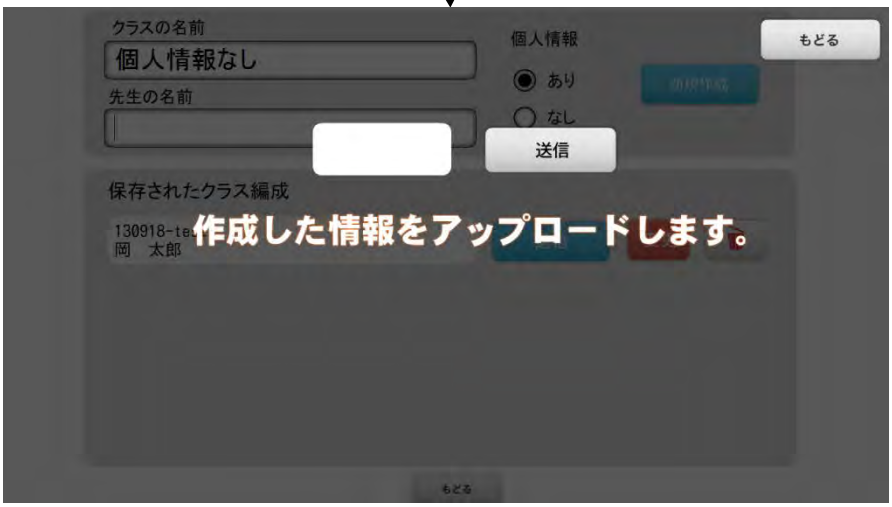
※クラス作成上の注意点

◎ 生徒の出席番号は、１～４８までの数字を使うことができます。
それ以外の数字が使われていたり、番号が重複しているような場合には、クラス登録の際に自動的に１～４８までの数字に変換されます。

（例）
出席番号が、1, 2, 3, 3, 5, 6, 9, 100 と登録された場合には、重複している 3 と、49 以上の 100 が番号変換され、欠番になっている 4 と 10 に割り当てられます。
→ 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10

② クラス名と教師名のリストが表示されます。
サーバーに送りたいクラス情報を選んで「送信」ボタンを押します。

送られたクラスの情報で生徒の授業参加を許可します。

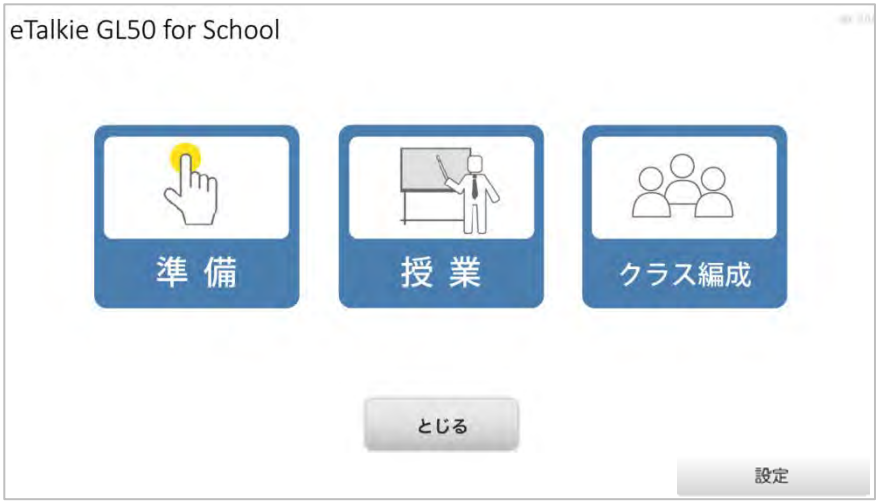


③ 左図のような入力画面が表示されます。

ここに、サーバーに表示されているＩＤ番号を入力して「送信」すると、クラス情報が登録されます。

教材を準備する

1　ページの作成

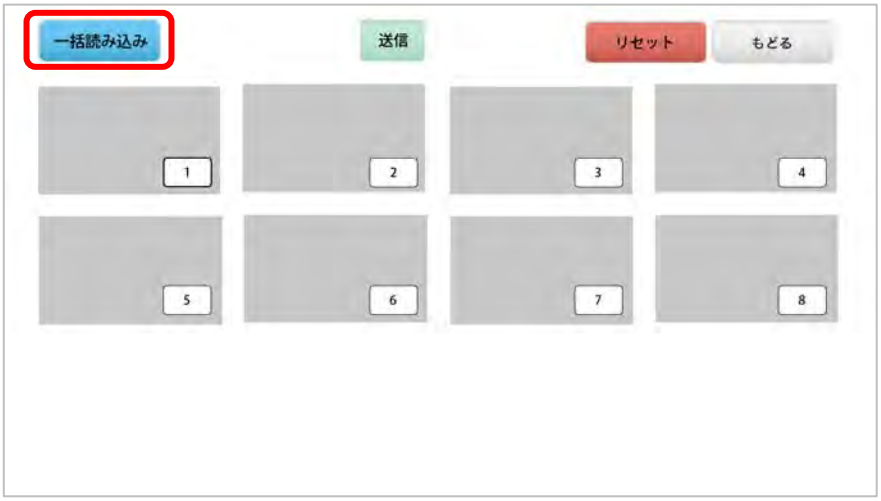


①「準備」ボタンを押します。

② 画像登録のためのフォルダを作成します。
フォルダ名を記入して「作成」を押してください。

左図のようなフォルダが作成されます。
フォルダをクリックしてください。
※フォルダ右上の(×)を押すとフォルダが削除されます。

③ 左図のような画面が表示されます。
作成するページ数を数字で入力します。



④ 指定した数のページが生成されます。
これらのページごとに画像、クイズ、アンケート、スタンプ、提出モード／配布モードの指定等を行います。

「一括読み込み」ボタンを押します。

⑤ 左のような画面が表示されます。
読込可能な画像形式は、JPEG および PDF です。

JPEG：フォルダを選択し、そのフォルダ内のすべての JPEG を読込みます。
PDF ：PDF ファイルを選択すると、PDF の全ページが読込まれます。

※先に指定したページ数よりも画像の数が多い場合は、画像数だけページが作成されます。

⑥　左図のように画像が読み込まれます。
各画像右上の「ゴミ箱」を押すと画像が削除されます。

2　クイズの作成

① クイズを設定するページのサムネイルを押します。

（ここでは１ページ目を選択します）

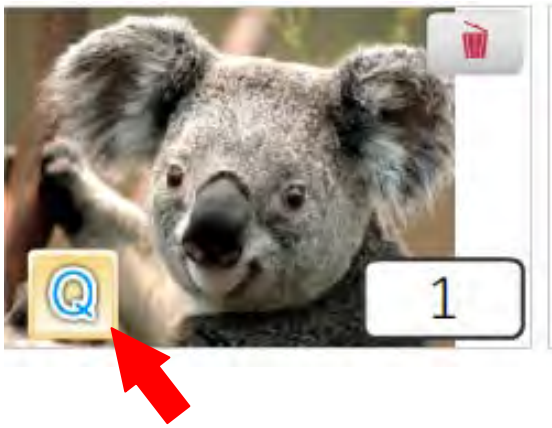
②「クイズボタン」を押します。

⑥ 左図のような画面が表示されます。

・出題数（5 問まで）
・正解番号（１つ）
・答合わせ　する／しない

を設定します。

答合わせを「する」にすると、電子黒板の「答え合わせボタン」を押すと、生徒の端末に○×が表示されます。



⑦ サムネイルにクイズ・アンケートのアイコンが表示され、このページにクイズ・アンケートが設定されていることが分かります。

3　アンケートの作成

① アンケートを設定するページのサムネイルを押します。

（ここでは２ページ目を選択します）

② 「アンケートボタン」を押します。

③ 左図のような画面が表示されます。

・出題数（5 問まで）
・選択の上限数

を設定します。

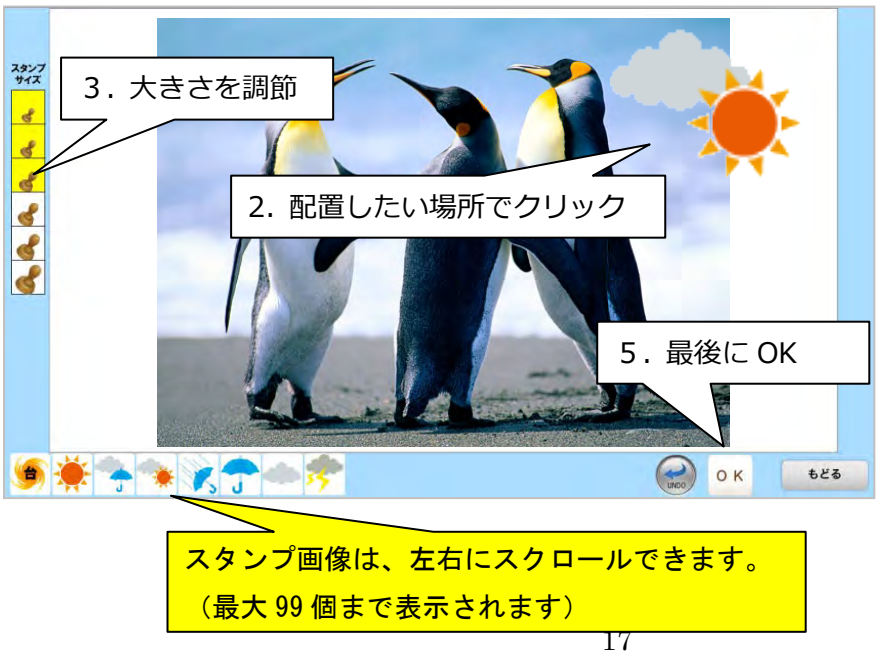
④ サムネイルにクイズ・アンケートのアイコンが表示され、このページにクイズ・アンケートが設定されていることが分かります。

4　スタンプの作成

① スタンプを設定するページのサムネイルを押します。

（ここでは７ページ目を選択します）

② 「スタンプボタン」を押します。



③ スタンプ画像が画面左下に表示されます。

※スタンプは１ページに最大２０個まで配置できます。

【スタンプ画像の準備】

1．スタンプ画像は、gif 形式（1 枚あたり 50kb 以下、かつ、200px×200px 以下）で作成します。

2．教師用アプリをインストールした PC のデスクトップに、「eTalkieGL50Stamp」という名前のフォルダを作り、その中に、gif 形式の画像を保存します。

以上でスタンプ画像の準備は終了です。

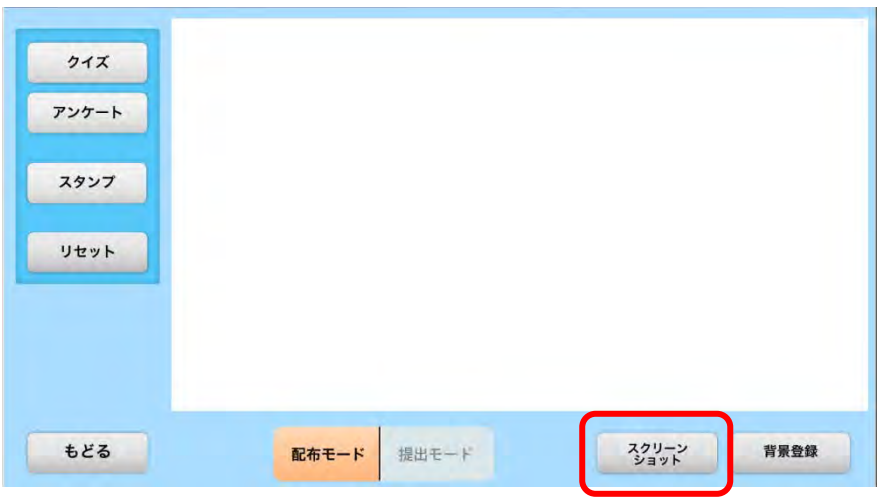
5　その他の設定

5-1. 配布モード／提出モードの設定

ボタンを押すたびに、配布モードと提出モードが切り替わります。

※ 提出モードは 1 ページおきにしか設定できませんのでご注意ください。

5-2. スクリーンショットの読込み



① 「スクリーンショット」ボタンを押します。

② アプリが最小化し、画面左上のスクリーンショットボタンが表示されます。

→ 黄色い部分を押すとスクリーンショットが撮影できます。

→ 赤色の部分を押すとキャンセルされ、ｅトーキー画面に戻ります。

③ アプリに、撮影したスクリーンショットが読み込まれます。

5-3．背景画像

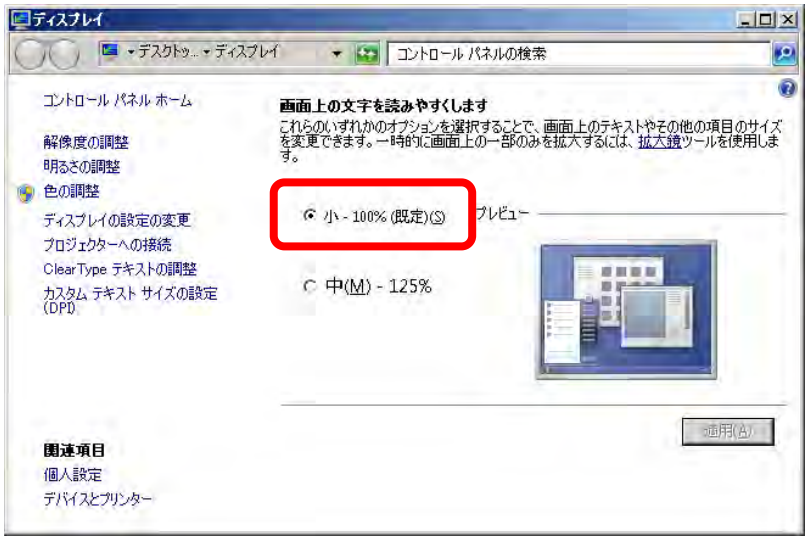
① 「背景画像」ボタンを押します。

→Windows のエクスプローラー画面が開きますので、読込みたい画像を選択します。
※読込み可能な画像の形式は、jpg 形式です。

→アプリに、選択した画像が読込まれます。

※ スクリーンショット、自画撮りスクリーンショットを取り込んだ際に、スクリーンショット画像のサイズが合っていない場合の設定方法

① アプリ起動直後の画面の「設定」ボタンを押し、「スクリーンショット」を押します。



【Windows7 の場合】

・「100%」を選び、「適用」を押します。

【Windows8, 8.1 の場合】

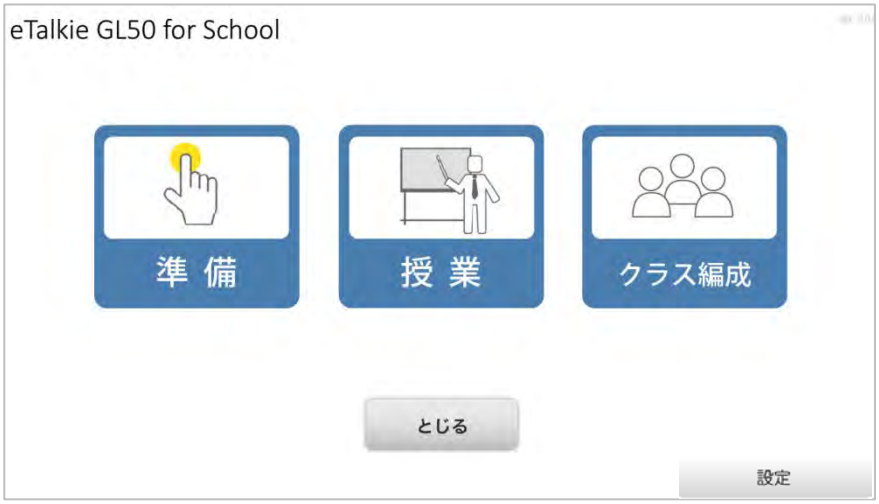
・「100%」を選びます。
・「すべてのディスプレイで同じ拡大率を使用する。」にチェックを入れます。
・最後に「適用」を押します。

授業をする

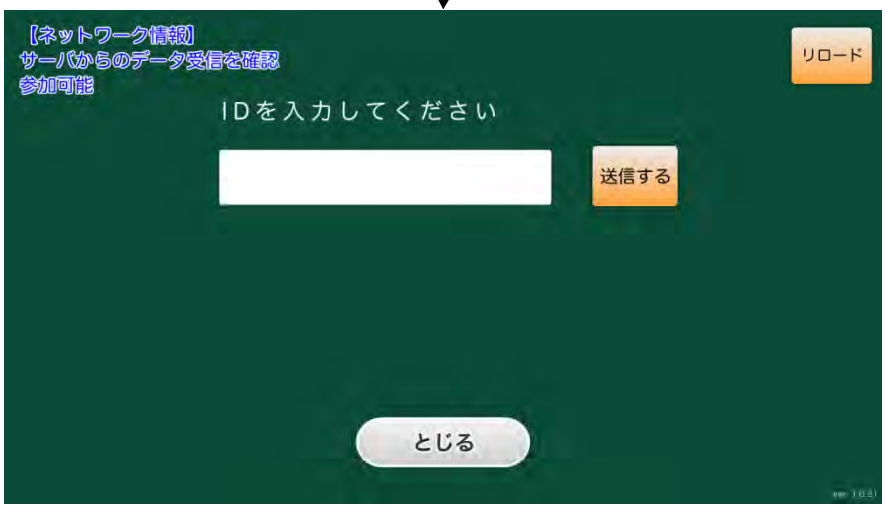
「授業」メニューには、タブレットＰＣから電子黒板を操作できる**「遠隔操作モード」**、各生徒の学習状況を確認することができる**「モニタリングモード」**があります。

1　遠隔操作モード

遠隔操作モードは、教師用端末から電子黒板アプリの遠隔操作を行うことができます。
このモードでは、教師用端末の表示内容は、電子黒板側の表示内容と同じになります。
（但し、動画は電子黒板にのみ表示されます）



①「授業」ボタンを押します。



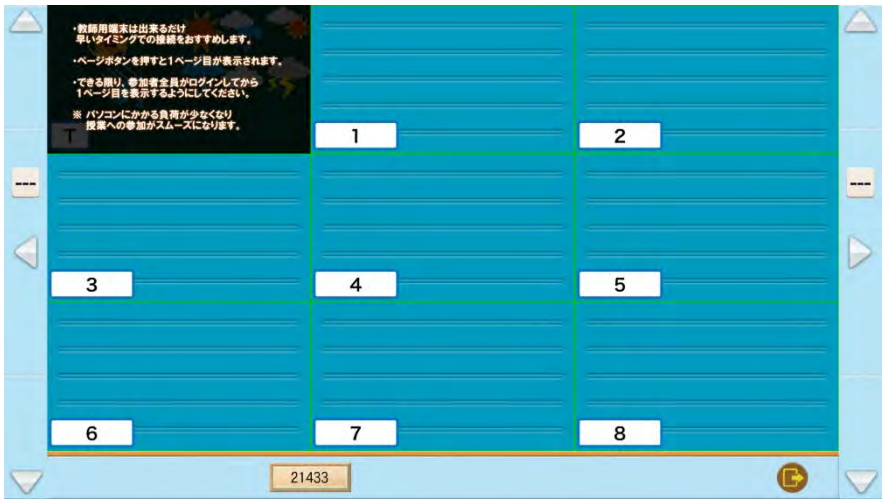
② 別のアプリが起動します。

左の画面が表示されます。
左上の接続状態表示が青色であることを確認します。

青色：電子黒板と接続可能な状態
赤色：接続できない状態
→画面右上の「リロード」ボタンを押してください。
→青色に成らなければネットワーク設定を見直してください。

ＩＤを入力し「送信」を押します。

※ＩＤは電子黒板が生成する５桁の番号です。



③右のような画面が表示されます。
（モニタリングモード）

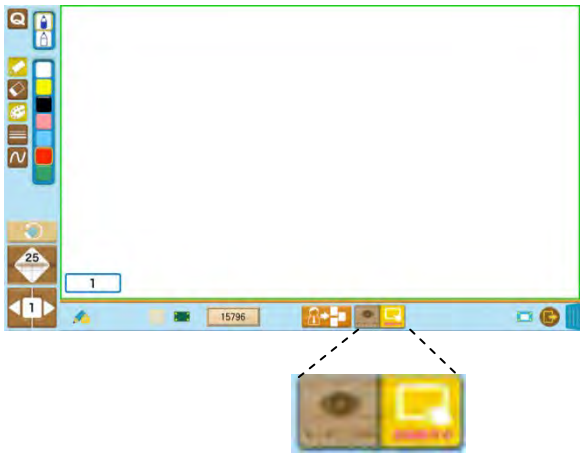
※生徒アプリの接続数に応じた、分割画面表示になっています。

※ページをめくるとブラインドが開いてページが表示されます。
→詳しくは次項を参照。

2　遠隔操作モード／モニタリングモードの切替え

下側のツールバーにある切替えボタンを押して、モードを切替えます。

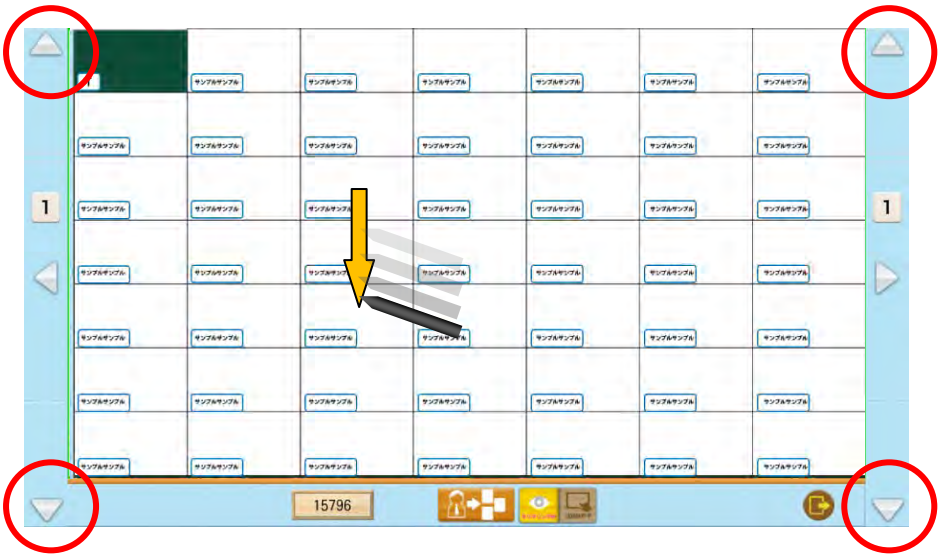
【遠隔操作モード】



【モニタリングモード】

3 モニタリングモード

モニタリングモードは、生徒の画面をいつでも閲覧できるモードです。
このモードでは、教師端末の画面表示内容は電子黒板側には表示されません。

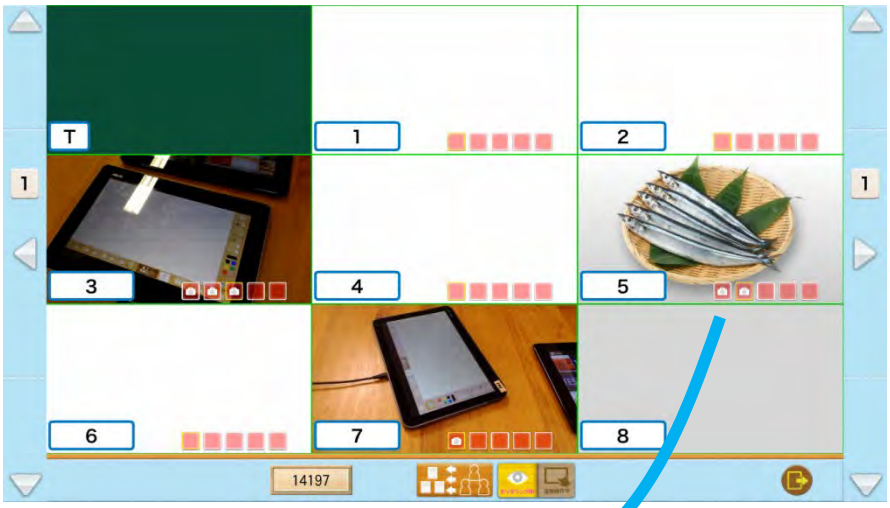


① 画面分割表示の操作

画面の分割表示数を切替えるには、電子黒板と同様の「ドラッグ操作」による方法のほか、画面の左右にある三角形のボタンを押すことで分割画面数の増減を行うことができます。
（左図の ◯ 印の部分）

② ページめくり操作

左図の、左右の矢印（◯印）を押すとページを切替えることができます。



③ 提出モード

提出モードに切り替えると、各生徒が撮影した画像を見ることができます。

※カードモードも提出モードと同じ画面です。

左図のように、画面中にカメラのアイコンが表示されます。このアイコンを押すと、生徒が登録した画像を閲覧することができます。

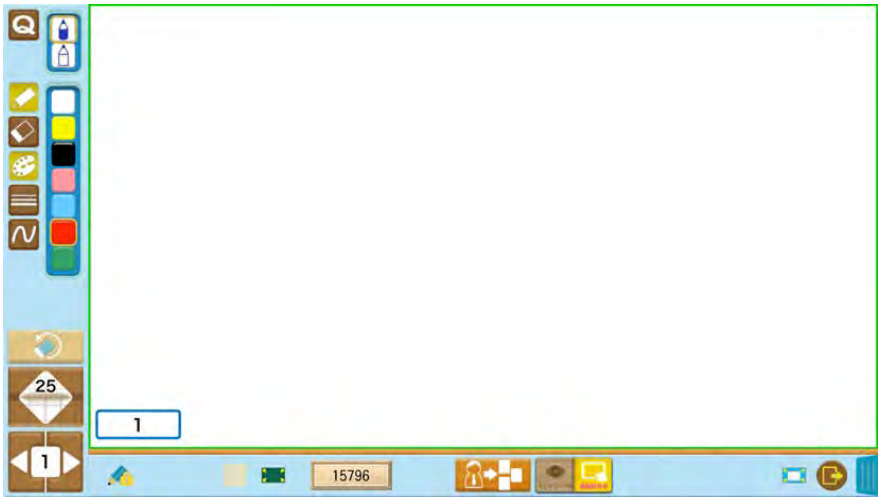
※アイコンは、9 分割以下の分割表示のときに表示されます。

カメラアイコンをクリックして画像を切替え表示します。

・カメラマークが表示されているアイコンに画像が登録されています。

・この例では、2 枚の画像が登録されています。

4　遠隔操作モード



　遠隔操作モードの操作方法は、電子黒板アプリの操作方法と同じです。
→電子黒板用アプリの取扱説明書をご参照ください。

　この画面で電子黒板を操作したり、書き込んだりすることが可能です。

【遠隔操作モードでできないこと】

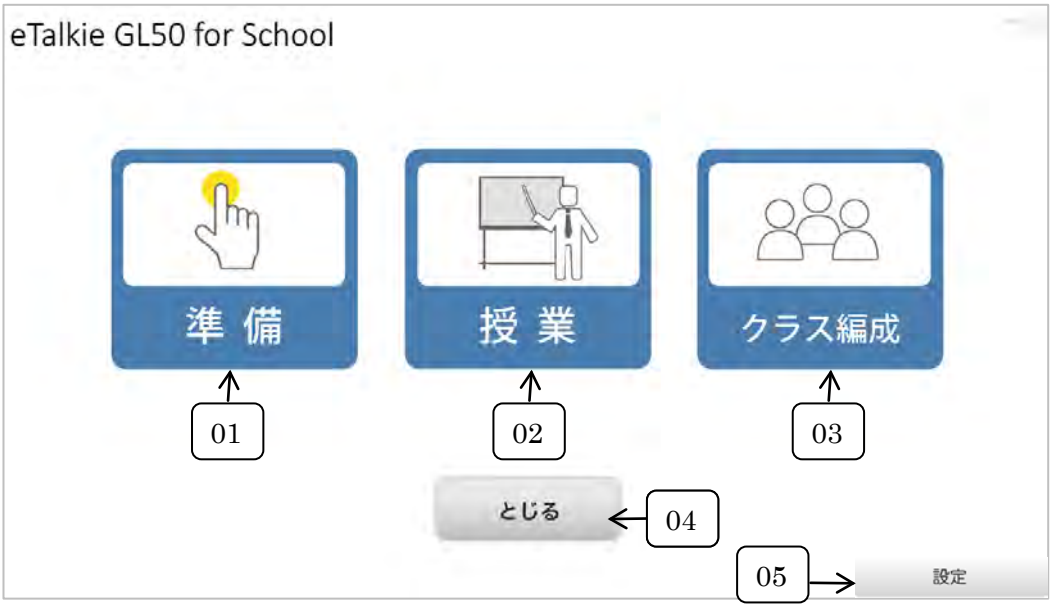
1）画像登録ボタンからは、エクスプローラからのＪＰＥＧ画像読込、テンプレートフォルダからのＪＰＥＧ画像の読込しかできません。
（生徒の出席番号ごとのフォルダからの登録はできません）

2）画像登録ボタンから、動画の読込はできません。（読込んだ動画の再生、スロー再生は可能です）
（生徒の出席番号ごとのフォルダからの登録、エクスプローラからの登録のいずれもできません）

3）授業の終了はできません。

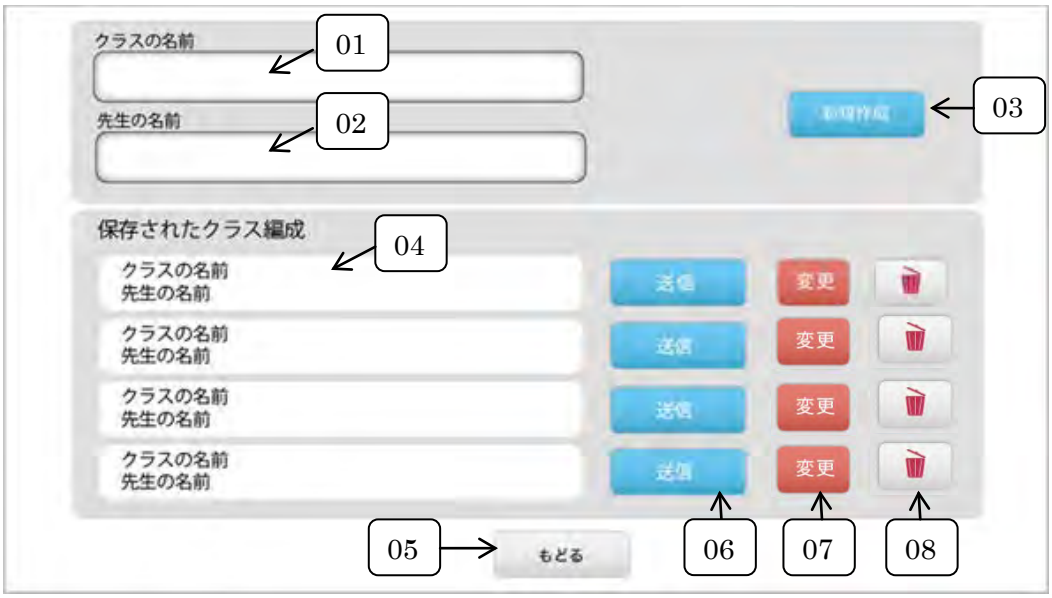
画面・操作パネルの説明

1．初期画面



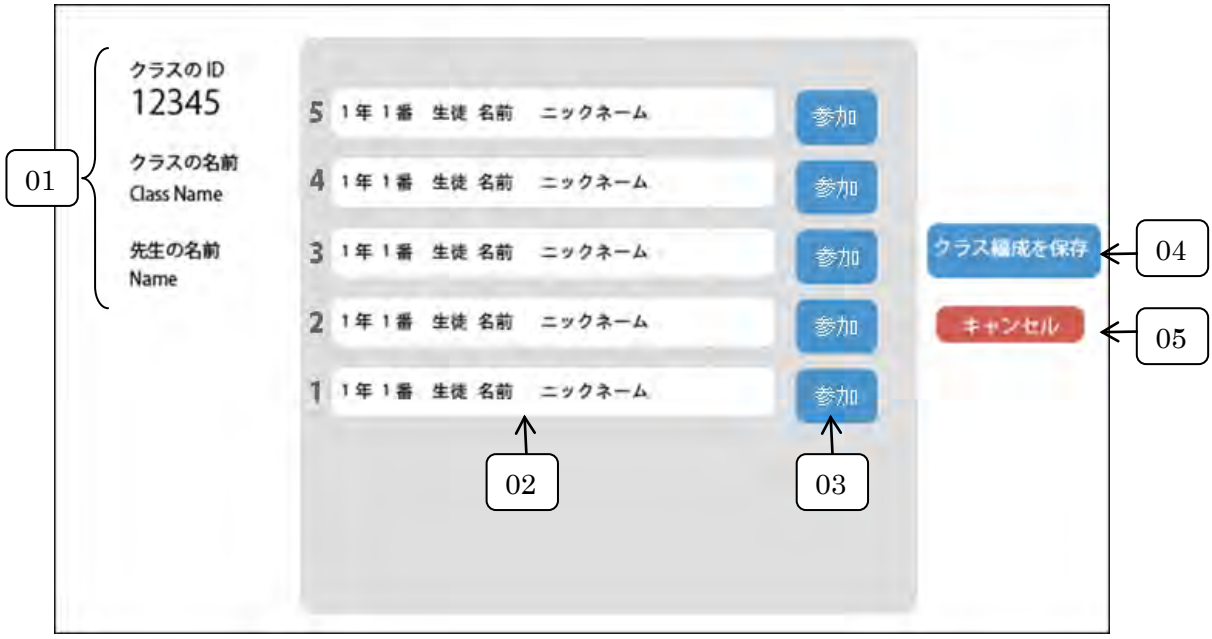
番号	アイコン・表示	ボタン名称	機　能
01		準備ボタン	授業準備のための、画像の登録、アンケートの作成、スタンプの作成、配布モード／提出モードのページごとの指定等を行います。
02		授業ボタン	電子黒板の遠隔操作、各生徒の画面閲覧などができます。
03		クラス編成 ボタン	クラス編成を行います。
04		とじる ボタン	画面を閉じてアプリを終了します。
05		設定ボタン	Windows のコントロールパネル、ペンとタッチ、電源オプション、スクリーンショットの設定画面が開きます。

2．クラス編成画面



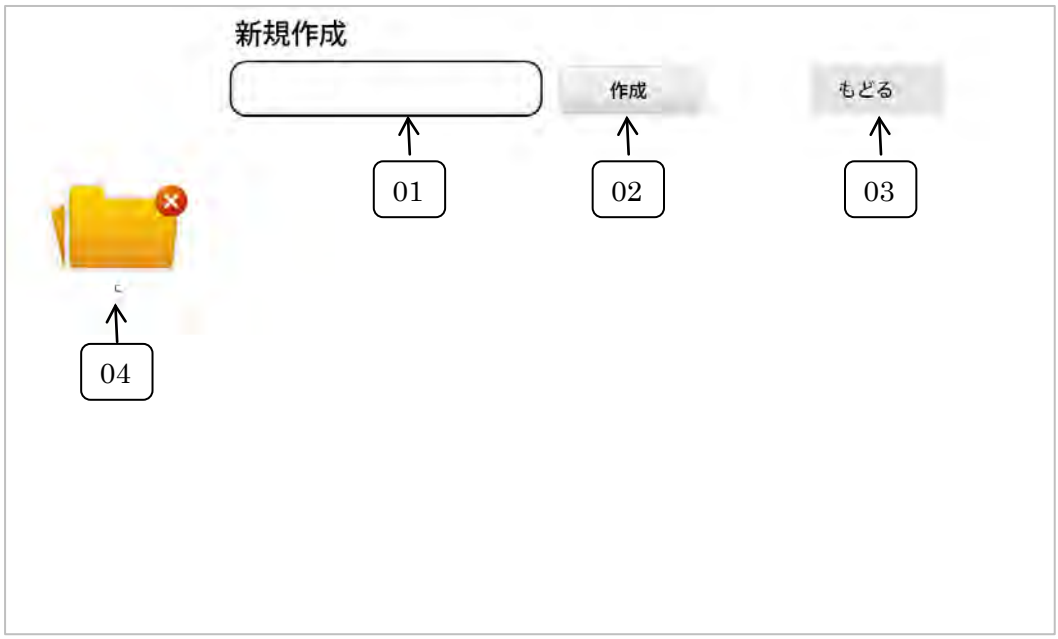
番号	アイコン・表示	ボタン名称	機　能
01	クラスの名前	クラス名称記入欄	新規作成するクラスの名称を記入します。
02	先生の名前	先生の名前記入欄	新規作成するクラスの先生の名前を記入します。
03	新規作成	新規作成ボタン	クラスを新規作成します。
04	保存されたクラス編成 クラスの名前 先生の名前	保存されたクラスの一覧表示	既に作成されたクラス一覧が表示されます。
05	もどる	戻るボタン	前の画面に戻ります。
06	送信	送信ボタン	クラス情報を電子黒板アプリに送信します。
07	変更	編集ボタン	クラス情報の内容を編集します。生徒の追加登録も可能です。
08		ゴミ箱ボタン	クラス情報を削除します。

3．クラス編成画面



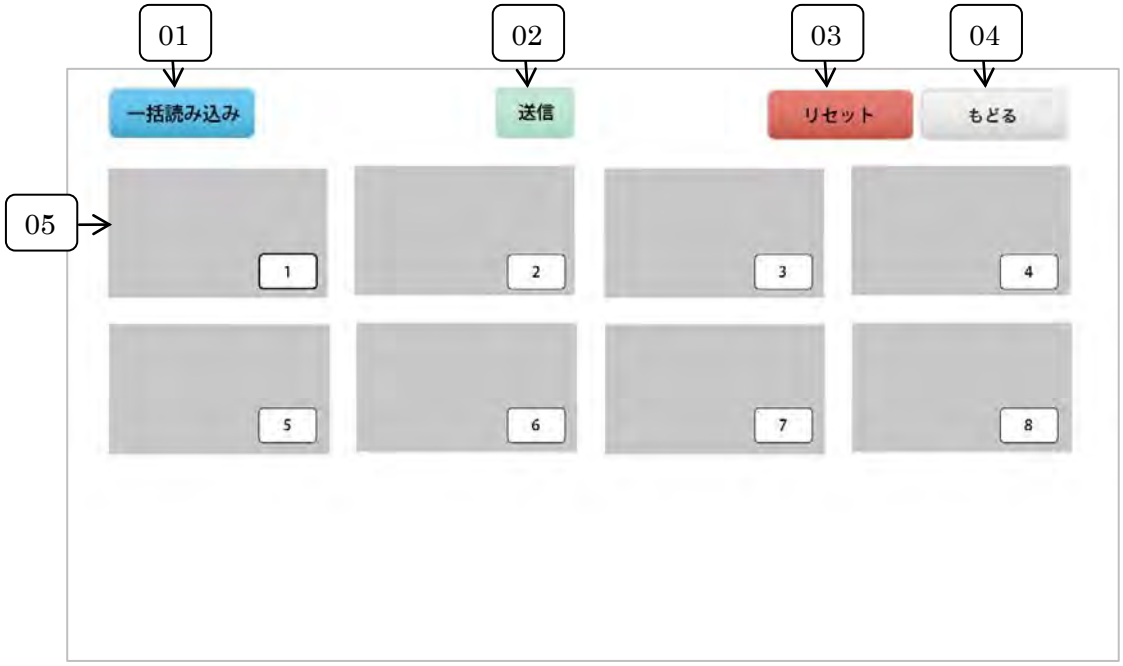
番号	アイコン・表示	ボタン名称	機　能
01	クラスの ID 12345 クラスの名前 Class Name 先生の名前 Name	クラス情報表示	クラスの ID、クラス名、先生の名前が表示されます。 ※クラス ID は、生徒がクラスに登録する際に必要です。
02	1年 1番 生徒 名前 ニック	生徒情報表示欄	生徒端末から「参加する」を押した生徒の情報が表示されます。 ※各行の先頭の数字は、クラス登録時に、登録順に表示されます。
03	許可	授業参加の許可・不参加ボタン	各生徒の「参加」「不参加」を選びます。押すと、参加、不参加が入れ替わります。
04	クラス編成を保存	クラス編成を保存ボタン	参加すべきすべての生徒がリストに上がった時点で、押します。押すと、このクラス情報が教師用端末内に保存されます。
05	キャンセル	キャンセルボタン	作業をキャンセルし前の画面に戻ります。

4．授業データの新規作成画面



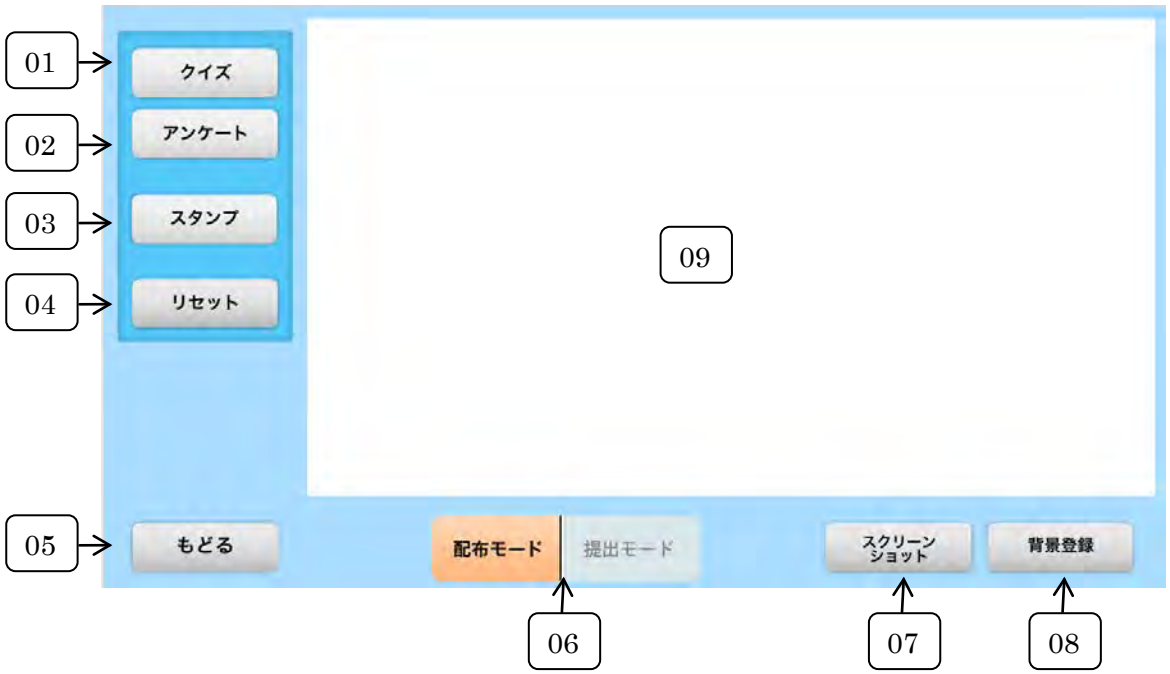
番号	アイコン・表示	ボタン名称	機　能
01	新規作成	授業名の新規作成	授業名を記入します。
02	作成	授業作成ボタン	授業名記入後、「作成」ボタンを押すと授業が作成されます。
03	もどる	もどるボタン	前のページに戻ります。
04		授業データフォルダ	この中に授業データが保存されています。「×」を押すと削除されます。

5．授業データの新規作成画面



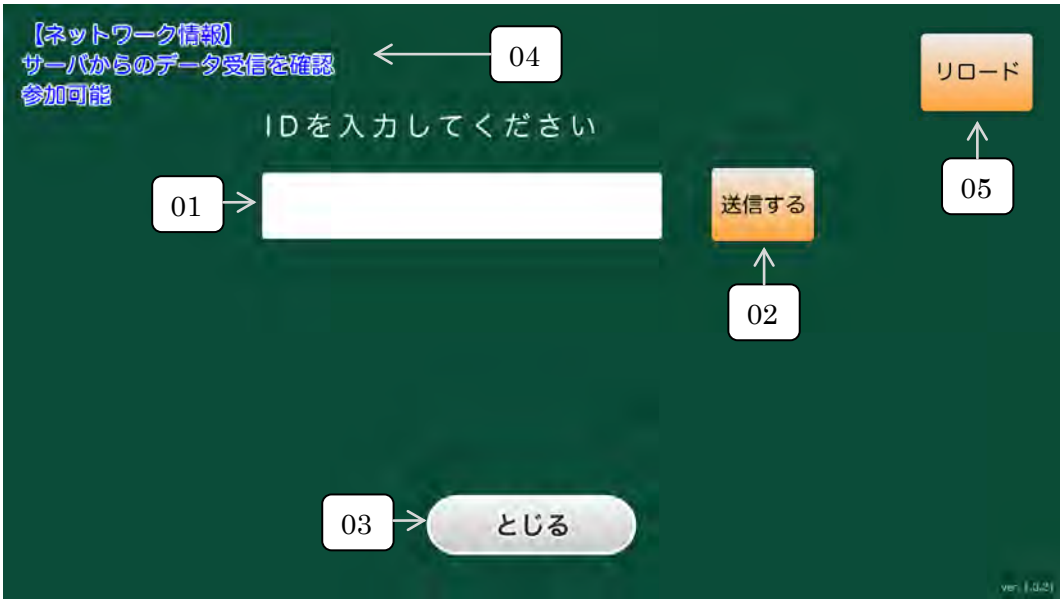
番号	アイコン・表示	ボタン名称	機　能
01	一括読み込み	一括読込みボタン	PDF（全ページ）、または、JPEG 画像（フォルダ内全画像）を読込みます。
02	送信	送信ボタン	各ページで設定したデータ（アンケート、スタンプ、提出／配布モード選択など）を電子黒板アプリに送信します。
03	リセット	リセットボタン	各ページで設定したデータをリセットします。
04	もどる	もどるボタン	前のページに戻ります。
05	1	ページサムネイル	ページのサムネイルが表示されます。ここをクリックすると、ページ詳細設定画面が表示され、各ページの詳細設定ができます。

6．授業データの各ページの詳細設定画面



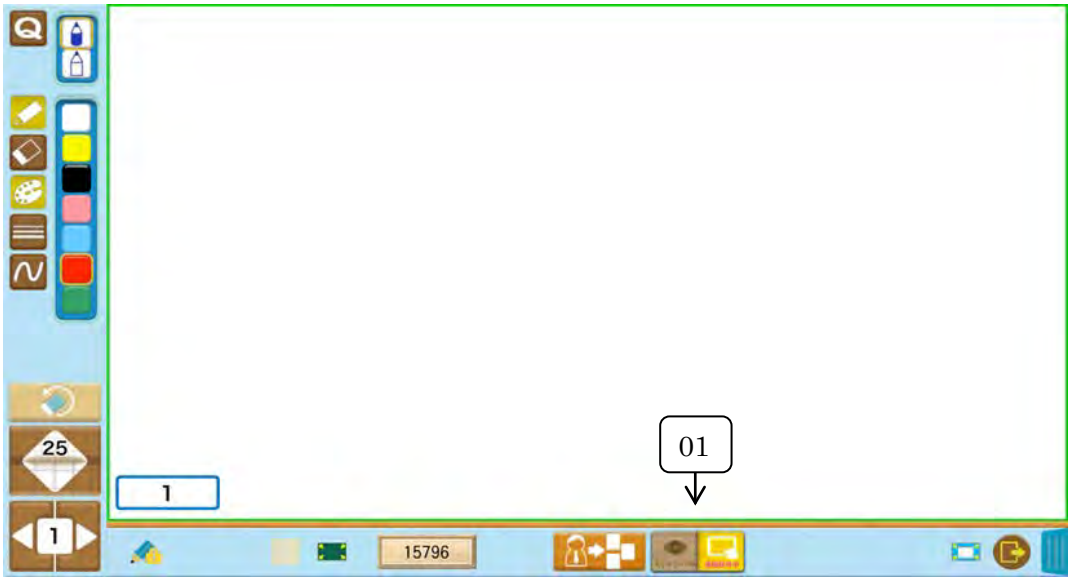
番号	アイコン・表示	ボタン名称	機　能
01	クイズ	クイズ作成ボタン	クイズを設定する場合に押します。
02	アンケート	アンケート作成ボタン	アンケートを設定する場合に押します。
03	スタンプ	スタンプ作成ボタン	スタンプを設定する場合に押します。
04	リセット	リセットボタン	クイズ、アンケート、スタンプの設定をリセットします。
05	もどる	もどるボタン	前のページに戻ります。
06	配布モード　提出モード	配布モード／提出モード選択ボタン	配布モードか提出モードを選びます。
07	スクリーンショット	スクリーンショットボタン	スクリーンショットを撮影して取り込みます。
08	背景画像	背景画像ボタン	背景画像を入れ替えることができます。
09	－	画面プレビュー	設定した画面をプレビュー表示します。

7．授業（遠隔操作モード、モニタリングモード）の画面



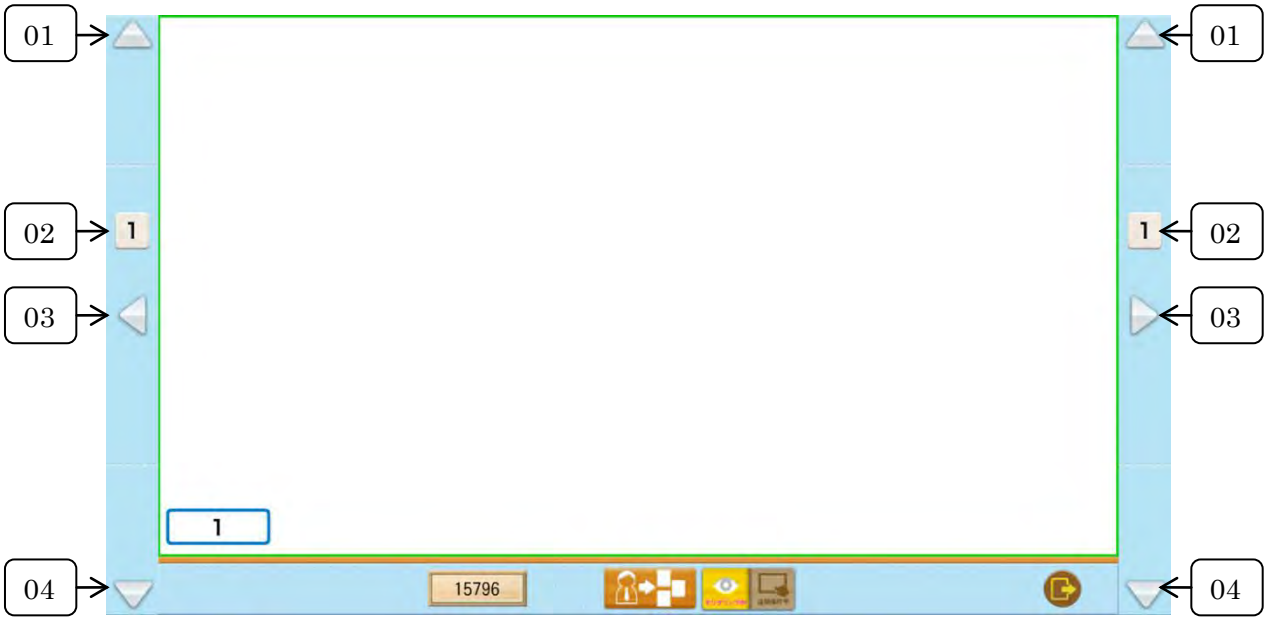
番号	アイコン・表示	名 称	機　能
01	15796	ＩＤ入力テキストボックス	電子黒板アプリが生成するＩＤ番号を入力します。
02	送信する	送信するボタン	ＩＤ番号入力後、送信するボタンを押すと電子黒板アプリと接続できます。
03	とじる	とじるボタン	押すとアプリが終了します。
04	【ネットワーク情報】 サーバからのデータ受信を確認 参加可能	接続状態表示	電子黒板とネットワーク接続できる状態であれば青色、接続できない状態であれば赤色で接続状態が表示されます。
05	リロード	リロードボタン	接続状態表示 04 が赤色のまま変らない場合に押すと再表示します。

８．授業（遠隔操作モード）の画面



番号	アイコン・表示	名 称	機　能
01		遠隔操作モード／ モニタリングモード 切替えボタン	押すたびに、遠隔操作モード／モニタリングモードが切替ります。 遠隔操作モード モニタリングモード

9．授業（モニタリングモード）の画面



番号	アイコン・表示	名 称	機　能
01		画面分割数を 多くするボタン	分割表示において、画面分割数を多くして表示します。
02		ページ番号	現在表示しているページ数を示します。
03		ページ送り ボタン	左：ページを戻します。 右：ページを送ります。
04		画面分割数を 少なくするボタン	分割表示において、画面分割数を少なくして表示します。